

# “未来へのバイオ技術”勉強会 AIの利活用シリーズ2 懇話会 ChatGPT×バイオってぶっちゃけどうなの？！

開催日時：2023年5月31日（水）15時～16時半 MS-TEAMS（定員500名）

主催：（一財）バイオインダストリー協会

オーガナイザー：緒方 法親氏（東京農工大学 客員准教授、株式会社日本バイオデータ 代表取締役）

バイオエンジニアリング研究会 若手ダイナモ人財小委員会 企画協力

登壇者3名によるプレゼンテーション（各15分）および自由討論

登壇者：緒方 法親氏（(株)日本バイオデータ 代表取締役）

談 莫東氏（アクセンチュア(株)）

野口 大貴氏（理化学研究所 生命機能科学研究センター バイオコンピューティング研究チーム）

ChatGPTは、OpenAIが開発した大規模言語モデルで、非常に高い自然言語処理能力を持ち、多様なタスクにおいて優れた性能を発揮しています。特に、対話システムとしての応用においては、高い精度で人間と自然な対話を行うことができることが評価されています。ただし、ChatGPTは大規模なデータセットに基づいてトレーニングされたモデルであるため、特定の偏りやバイアスが含まれる可能性があります。また、対話システムとしての限界もあり、完全な自律的な応答を行うことは難しい場合があります。（ここまでの文章はChatGPTが作成しました。）

ChatGPTは、**バイオインダストリー**においても様々な応用が可能と思われれます。実際に使用されている例としては、バイオ系の画像解析に使ったり、翻訳のチェックに使ったり、プログラミングに使ったり、ある研究分野のレビューなどがあるようです。ChatGPTが書いてきた内容が本当に正しいかどうかの保証はないため、改めてソースを確認する必要があります。便利なツールですが、限界を見極めてうまく利用すること、利用する側のChatGPTへの向き合い方が、大事だと思われれます。ChatGPTをこれから使ってみたい方、使ってみたいけど躊躇している方、「これってどうなの？」と懸念している方、とりあえず話を聞いてみたい方、是非、いらしてください。

参加費無料 公開

MS-Teams参加：JBAホームページよりお申し込みください。

締切：2023年5月29日（月）

お問合せ：（一財）バイオインダストリー協会（担当：矢田、橋本、岸本）